

令和 4 年度 鈴鹿市応急診療所運営委員会 議事概要

1 日 時

令和 4 年 10 月 24 日（月） 19 時 30 分～21 時

2 場 所

鈴鹿市保健センター 会議室

3 出席者

応急診療所運営委員 8 人

事務局 7 人 合計 15 人

4 傍聴者

なし

5 内 容

(1) 挨拶

(2) 会長・副会長の選任

鈴鹿市応急診療所条例施行規則第 9 条の規定に基づき、委員の互選により、会長には鈴鹿市医師会尾崎会長が、副会長には鈴鹿亀山薬剤師会上荷会長が就任

(3) 令和 3 年度及び令和 4 年度（9 月末までの）利用状況について

- ・ 令和 3 年度の利用状況については前年度の 1.3 倍となった。
- ・ 内科は半数以上が 31～60 歳の年代で占められている。
- ・ GW は昨年度よりも患者数は増加したが、大きな混乱はみられなかった
- ・ 7 月、8 月は「第 7 波」の影響で新型コロナウイルス感染者が爆発的に増し、利用者数、検査数、陽性率のいずれも高くなった。
- ・ 令和 4 年度は 9 月末時点で昨年 1 年間の利用者数を超えた。
- ・ 令和 3 年度決算は、受診者の増加に伴い歳入も増加した。

(4) 薬剤等について

- ・ 採用薬剤の使用量と、使用期限切れにより廃棄となった薬材量の報告
- ・ 新規採用・廃止薬剤の検討
- ・ 年末年始、新型コロナ再流行、緊急時に備えた薬剤の調達方法の検討

(5) インフルエンザ流行に備えた体制について

- ・ 診療体制の確認

- ・ 新型コロナとインフルエンザの同時検査キットの導入を行う。
- ・ 県内でのインフルエンザの発生があれば、同時検査を行っていく。

(6) その他

- ・ 外国人利用者のための翻訳システム導入の要望
- ・ 緊急時の連絡体制の整備